

平成23年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成22年12月7日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 ながの東急百貨店
 コード番号 9829 URL <http://www.nagano-tokyu.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 中島雅之
 問合せ先責任者 (役職名) 経営統括部担当部長 (氏名) 島田芳雄

TEL 026-226-8181

四半期報告書提出予定日 平成22年12月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年1月期第3四半期の連結業績(平成22年2月1日～平成22年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年1月期第3四半期	17,154	△0.7	203	510.5	168	—	83	—
22年1月期第3四半期	17,280	—	33	—	△14	—	0	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
23年1月期第3四半期	8.66	—
22年1月期第3四半期	0.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
23年1月期第3四半期	19,011	7,341	38.4	762.21
22年1月期	18,890	7,296	38.5	757.29

(参考) 自己資本 23年1月期第3四半期 7,309百万円 22年1月期 7,265百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
22年1月期	—	0.00	—	3.00	3.00
23年1月期	—	0.00	—	—	—
23年1月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年1月期の連結業績予想(平成22年2月1日～平成23年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,641	△0.8	318	81.8	251	161.9	116	73.7	12.14

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 無

新規 一社（社名 ）、除外 一社（社名 ）

（注）当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 有

（注）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

（注）「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む） 23年1月期3Q 9,645,216株 22年1月期 9,645,216株

② 期末自己株式数 23年1月期3Q 55,703株 22年1月期 51,652株

③ 期中平均株式数（四半期累計） 23年1月期3Q 9,591,866株 22年1月期3Q 9,596,443株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第3四半期連結累計期間】	6
【第3四半期連結会計期間】	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、アジア諸国をはじめとした新興国の経済成長や政府の経済政策等により、景気の一部に回復の兆しが見られたものの、国内株価の低迷や円高の加速に加え、不安定な雇用情勢や個人消費の落ち込みにより、先行き不透明な状況で推移いたしました。

百貨店業界におきましては、記録的な猛暑の影響も落ち着きをみせ、冬物重衣料の主力衣料品等に好調な動きが見られるものの、先行き不安による慎重さが伺え、業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いております。

このような環境のもとで当社は、改めて商売の原点に戻り「お客様第一」の実現に向け、商品力、接客サービスの強化を重要課題とし、積極的な事業活動を推進してまいりました。「バレンタインギフトフェア」、春物商戦の「春華祭」を始め、本年度5回目となる「ラーメンファンタジスタ」等のファンタジスタシリーズを開催した他、「ながの東急京まつり」や「おめざフェア」等の主力催事を展開し、集客力や来店頻度の向上に努めてまいりました。さらに、エスカレーターサイドを販売スペースとして開放し、お買い得品や季節商材を販売するなど、積極的な営業活動を展開してまいりました。また収支面におきましては、費用対効果を見極めた経費管理を徹底し、諸経費の削減に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,154百万円(前年同四半期比0.7%減)、営業利益203百万円(前年同四半期比510.5%増)、経常利益168百万円(前年同四半期経常損失14百万円)、四期純利益83百万円(前年同四半期比10,068.5%)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産、負債及び純資産の分析

当第3四半期連結会計期間末の資産は、主に売掛金の増加や商品在庫の増加により、前連結会計年度末に比べ121百万円増加して19,011百万円となりました。

負債は、主に買掛金の増加により、前連結会計年度末に比べ76百万円増加して11,670百万円となりました。

純資産は、主に利益剰余金の増加により、前連結会計年度末に比べ44百万円増加して7,341百万円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末に比べて76百万円増加して751百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益140百万円に減価償却費324百万円、商品券回収損引当金の減少額110百万円、売上債権の減少額343百万円、仕入債務の増加額319百万円等を調整し、388百万円の収入となりました。前年同四半期に比べ、税金等調整前四半期純利益の増加や法人税等の支払額の減少等により391百万円増加となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出等により11百万円の支出となりました。前年同四半期に比べ、有形固定資産の取得や差入保証金の差入等の減少により支出が62百万円減少となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長短借入金の純減251百万円等により301百万円の支出となり、前年同四半期に比べ449百万円の減少となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の業績等に基づき検討した結果、通期の連結業績予想につきましては、前回発表時（平成22年9月3日公表）の予想を変更しておりません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

(簡便な会計処理)

棚卸資産の評価方法

当第3四半期連結会計期間末の棚卸高の算出については、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末に係る実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算出する方法によっております。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(表示方法の変更)

四半期連結財務諸表関係

「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則等の一部を改正する内閣府令」（平成20年8月7日 内閣府令第50号）の適用に伴い、前第3四半期連結会計期間において「原材料」と流動資産の「その他」に含めていた「貯蔵品」（22,831千円）は、第1四半期連結会計期間から「原材料及び貯蔵品」として一括掲記しております。なお、当第3四半期連結会計期間の「原材料及び貯蔵品」に含まれる「原材料」は7,334千円、「貯蔵品」は19,545千円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	752,466	676,434
受取手形及び売掛金	1,379,665	1,035,744
商品	1,351,619	1,176,781
原材料及び貯蔵品	26,880	30,689
繰延税金資産	103,725	161,302
その他	89,808	156,632
貸倒引当金	△18,489	△10,412
流動資産合計	3,685,677	3,227,172
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,825,123	5,120,966
土地	9,530,076	9,533,921
その他(純額)	195,081	183,947
有形固定資産合計	14,550,281	14,838,835
無形固定資産		
投資その他の資産	69,525	65,622
投資有価証券	90,730	106,377
繰延税金資産	281,528	270,169
敷金及び保証金	182,291	182,630
その他	170,602	217,686
貸倒引当金	△19,000	△17,950
投資その他の資産合計	706,152	758,912
固定資産合計	15,325,959	15,663,370
資産合計	19,011,636	18,890,543
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,782,001	1,463,387
短期借入金	5,982,500	6,071,160
未払法人税等	10,152	19,683
商品券	898,915	862,011
賞与引当金	94,585	47,991
商品券回収損引当金	95,136	205,225
その他	1,447,293	1,415,383
流動負債合計	10,310,584	10,084,841
固定負債		
長期借入金	207,500	370,000
再評価に係る繰延税金負債	264,112	264,112
退職給付引当金	625,375	612,794
長期預り保証金	114,985	117,383
その他	148,020	144,728
固定負債合計	1,359,993	1,509,018
負債合計	11,670,577	11,593,860

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年10月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,368,299	2,368,299
資本剰余金	2,916,697	2,916,697
利益剰余金	1,669,458	1,615,155
自己株式	△16,109	△15,263
株主資本合計	6,938,346	6,884,889
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△18,665	△9,339
土地再評価差額金	389,630	389,630
評価・換算差額等合計	370,965	380,290
少数株主持分	31,747	31,502
純資産合計	7,341,058	7,296,683
負債純資産合計	19,011,636	18,890,543

(2) 四半期連結損益計算書
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)
売上高	17,280,003	17,154,087
売上原価	13,188,283	13,074,545
売上総利益	4,091,720	4,079,541
その他の営業収入	142,169	139,008
営業総利益	4,233,890	4,218,550
販売費及び一般管理費	4,200,579	4,015,179
営業利益	33,310	203,370
営業外収益		
受取利息	734	277
受取配当金	1,255	1,280
保険解約返戻金	6,771	—
債務勘定整理益	13,567	8,773
その他	4,099	12,231
営業外収益合計	26,428	22,562
営業外費用		
支払利息	46,503	34,347
その他	27,409	23,564
営業外費用合計	73,912	57,912
経常利益又は経常損失(△)	△14,174	168,021
特別利益		
固定資産受贈益	7,697	2,348
特別利益合計	7,697	2,348
特別損失		
固定資産売却損	—	11,181
固定資産除却損	19,195	10,750
リース解約損	10,112	—
その他	—	7,594
特別損失合計	29,308	29,525
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△35,785	140,843
法人税、住民税及び事業税	5,176	4,976
過年度法人税等	12,500	—
法人税等調整額	△54,172	52,539
法人税等合計	△36,496	57,515
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△106	244
四半期純利益	817	83,083

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成21年8月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成22年8月1日 至平成22年10月31日)
売上高	5,834,419	5,777,277
売上原価	4,434,403	4,398,233
売上総利益	1,400,015	1,379,043
その他の営業収入	47,180	46,978
営業総利益	1,447,196	1,426,021
販売費及び一般管理費	1,412,883	1,375,486
営業利益	34,313	50,535
営業外収益		
受取利息	160	124
債務勘定整理益	7,152	3,668
その他	533	1,169
営業外収益合計	7,846	4,962
営業外費用		
支払利息	14,551	10,670
支払手数料	12,895	—
商品券回収損引当金繰入額	—	5,841
その他	6,887	3,750
営業外費用合計	34,333	20,263
経常利益	7,825	35,235
特別利益		
固定資産受贈益	2,300	275
特別利益合計	2,300	275
特別損失		
固定資産売却損	—	11,181
固定資産除却損	3,441	3,866
その他	—	1,050
特別損失合計	3,441	16,097
税金等調整前四半期純利益	6,684	19,412
法人税、住民税及び事業税	1,725	1,725
過年度法人税等	12,500	—
法人税等調整額	△24,495	9,923
法人税等合計	△10,269	11,648
少数株主損失(△)	△166	△73
四半期純利益	17,120	7,838

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成21年2月1日 至平成21年10月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成22年2月1日 至平成22年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△35,785	140,843
減価償却費	329,385	324,693
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△134	9,127
賞与引当金の増減額(△は減少)	38,204	46,594
退職給付引当金の増減額(△は減少)	11,543	12,580
商品券回収損引当金の増減額(△は減少)	△66,500	△110,088
受取利息及び受取配当金	△1,989	△1,558
支払利息	46,503	34,347
有形固定資産売却損益(△は益)	—	11,181
有形固定資産除却損	19,245	10,823
会員権評価損	—	5,000
売上債権の増減額(△は増加)	△250,347	△343,921
たな卸資産の増減額(△は増加)	△27,464	△171,028
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△3,296	△8,728
仕入債務の増減額(△は減少)	225,221	319,503
未払消費税等の増減額(△は減少)	△28,499	2,890
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△27,444	78,899
その他	28,862	20,592
小計	257,504	381,753
利息及び配当金の受取額	1,987	1,555
利息の支払額	△44,007	△33,905
役員退職慰労金の支払額	△19,522	△30,161
法人税等の支払額	△199,239	△5,104
法人税等の還付額	38	74,219
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,238	388,356
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△144,308	△31,740
有形固定資産の売却による収入	111,598	2,398
差入保証金の差入による支出	△43,000	△186
差入保証金の回収による収入	379	509
預り保証金の返還による支出	—	△3,315
預り保証金の受入による収入	2,000	916
その他	—	20,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△73,330	△11,312
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	650,000	120,000
長期借入金の返済による支出	△430,620	△371,160
自己株式の取得による支出	△1,191	△846
配当金の支払額	△57,424	△28,862
リース債務の返済による支出	△11,967	△20,142
財務活動によるキャッシュ・フロー	148,795	△301,011
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	72,227	76,032
現金及び現金同等物の期首残高	695,344	675,291
現金及び現金同等物の四半期末残高	767,571	751,324

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自平成21年8月1日至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年8月1日至平成22年10月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月1日至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年2月1日至平成22年10月31日)

当社グループは、商品の種類、販売市場の類似性から判断して、単一の事業であるため、該当事項はありません。

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自平成21年8月1日至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年8月1日至平成22年10月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月1日至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年2月1日至平成22年10月31日)

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自平成21年8月1日至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年8月1日至平成22年10月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月1日至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年2月1日至平成22年10月31日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

前第3四半期連結会計期間(自平成21年8月1日至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年8月1日至平成22年10月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自平成21年2月1日至平成21年10月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成22年2月1日至平成22年10月31日)

該当事項はありません。